



セブ島通信

セブ日本人会報

2017年9月号
(隔月発行)
発行所
セブ日本人会
5th Floor
Clotilde Commercial Bldg.
ML Quezon St. Casuntigan,
Mandaue City, CEBU
TEL: (032) 343-8066
FAX: (032) 34307663
発行人: 櫻井絹恵
編集人: セブ日本人会
http://www.ja-cebu.com
info@ja-cebu.com

2017年セブ戦没者慰霊祭
蝶谷正明

夜来の雨も上がり、薄曇りながらやや蒸し暑い8月15日の午前。

セブ観音の前にはおよそ130名の人が集いました。

比日両国歌に続き、一分間の黙祷、鶴岡領事事務所長の追悼の辞、櫻井日本人会長挨拶と続きました。白菊と焼香の煙が130人の一人ひとりの手からフィリピン、日本、アメリカの戦没者の御霊に手向けられました。

鶴岡所長は、戦火の中でフィリピン人110万、日本人50余万がフィリピンで命を失ったことに言及され、櫻井会長は「私は二人の子の母親として、絶対に彼らを戦場に送らない。」との血の出る叫び、浅見商工会副会頭は戦時中セブにセメント製造のために赴任していた先輩10名は一人として故国の土を踏むことはなかったと紹介、万斛の思いを込めて献杯の首頭を発声。

株式会社セナプロケミカルの西川さんからはセブ観音建立の由来のご説明、石田元日本人会会長（セブ・レイテ慰霊奉賛会会長）からは観音像の眼下、現在のITパークとウォーターフ



ロントホテルの敷地にあった日本海軍ラホグ飛行場から神風特別攻撃隊の一番機が飛び立ったとお話をパイロットとしての目線を含め懇切丁寧に説明されました。

今回の慰霊祭に於いて特筆すべきは130名に及ぶ過去最高の参列者数ばかりではなく、30名を超すセブで研修中の日本人高校生や大学生が、この会にふさわしい身なりを整え、諸氏の言葉に神妙に耳を傾けていたこと、

戦中、戦後と辛酸の限りに耐えてこられたセブ日系人会の Siega 会長とオオナリ副会長が初めて参列されたことではないでしょうか。若者にとって戦争は今や曾祖父父母の時代の歴史です。書籍やネットでの無機質な情報ではなく、まさに我々が今、踏みしめているこの大地でフィリピン、日本、アメリカの人々が血を流し、憎しみ合い、そして命を家族を財産を失ったという紛れも無い事実を実際に肌身で感じていたと思います。セブにも戦前、日系人コミュニティーがあり、300人余りの邦人が在住、日本人学校があり、市内の目抜き通りに立派な店を構えていました。しかし、それも戦争によって瓦解、筆舌に尽くしがたい過酷な環境下で生き抜いてこられた日系人の皆さんを我々は忘れてはなりません。

このセブで起きた海軍乙事件も、我々日本人の記憶に残すべきだと思えます。

昭和19年3月、有力な米海軍機動部隊の攻撃を避けるべく、パラオからダバオに退避中の連合艦隊参謀長座乗の飛行艇がセブ沖に不時着水し、ゲリラの捕虜となった事件です。しかも、次期作戦に関する最重要機密と暗号書の入った鞆を奪われ、米軍の手に渡っています。結果的に彼らは日本軍に救出され、鞆も戻ってきたのですが、「生きて虜囚の辱め受けず」と下には強要していた者がなんとということでしょう。事件は不問に付され、彼

らには一切のお咎めもなく、この後も要職を歴任しています。次期作戦もなら変更されることはありませんでした。縁あってセブに住む我々はこのような現実も忘れてはならないのではないのでしょうか。

二度とこの地に戦火が及ばぬことを祈ってやみません。



「南方第14陸軍病院関係者」

慰霊碑 安藤尚子

セブ市中心部にあるヴィセンテ・ソット記念医療センターは、大戦当時は日本陸軍南方第14軍の病院がありました。現在、その敷地内には赤十字マークが印象的な立派な慰霊碑が建っています。セブ島は日本軍のピサヤ諸島防衛の中心拠点で、兵站基地として病院や武器弾薬などの補給所が置かれ、海軍の大規模な飛行場と陸軍の司令部があり、兵力の大半は航空機整備員や病院職員、憲兵などでした。野



した。戦時中はセブ市内はもちろん、病院も米軍の空爆により多くの医療従事者、負傷兵が犠牲になりました。昭和20年4月、戦況悪化によりセブ市内よりマנדゥウ工地区に転進命令が下りました。このとき重症患者、歩行不能者は自決、行軍出来る者は自隊に復帰。以後、リロアン、ダナオを通過しカルメン、タブエランに転進します。昭和20年8月28日セブ島北部のボゴで降伏し終戦を迎えますが、武装解除時の生存者は最盛期の30%と日本政府の戦史資料に記されています。日本人捕虜2667名、その中には数名の日本人女性看護師も含まれていました。そして、終戦32年後の1977年3月10日、戦友連族団によりようやくこの場所に慰霊碑が建立されました。慰霊碑の傍らには、フィリピンと京都日比地蔵尊保存会有志によって地蔵菩薩像も築かれました。

最後に
慰霊祭に際しお供え、献酒を頂いた皆様
にこの場をお借りしてお礼を申し上げます。
また、セナプロケミカル様
におきましては毎年の進行役を務めて頂き感謝を申し上げます。今回お越しになれなかった遺族の方々からお礼の連絡を頂き改めて継続する大切さを感じました。
セブ日本人会理事一同

お墓参りのご案内

秋のお墓参りを下記の如く予定しておりますので、皆様のご参列をお待ちしています。

日時：9月24日（日曜日） 午前10時頃から20~30分の予定。
雨天決行。

場所：リロアン、セブ日本人会墓地。リロアン町 Calero Memorial Estates-Cebu 墓地内。
2017年9月現在セブ日本人墓地には、10柱が収められています。
軽装で結構です。お花、仏具、お飲み物（ミネラルウォーター）は日本人会で用意致します。

参加される方は下記の道順を御参照下さい。

マクタン島からですとニューブリッジを渡り、最初の交差点（右に Phoenix 左に Total ガソリンスタンド）を右折し、リロアン方向へ。

橋を越えて直進。約4キロ（5~7分）で左右に小さいマーケットが見えます。（橋から約1.5kmの右側に Phoenix ガソリンスタンド有る交差点は違いますので、くれぐれもお間違えの無い様に。墓地へ行く交差点はもっと先です）

墓地に行く交差点左に、セブンイレブンと Bea's bake shop の看板が見えます。

その小さくてゴミゴミした交差点を右折し、約1キロで左折する未舗装の悪路が見えます。

そこを左折し悪路を200m程進むと右側に“Calero Memorial Estates-Cebu”の看板が見えますので、そのグリーンのゲートを入ると墓地です。

緩い上り坂を道なりに右カーブを過ぎて突き当たり右が、日本人墓地。

白っぽい日除けテントと、水色の低い壁が目印です。

9月無料医療相談

マニラ日本人会診療所の日本人医師、菊地先生にセブにお出でいただきます。

日時：9月23日（土）
午前9時半~午後4時半

場所：セブ日本人会事務所

予約：9月21日までに事務局に電話でお申し出下さい。
対象：セブ日本人会、セブ日本人商工会議所会員およびその家族の方となっております。

普段健康診断などを行っていない方、持病をお持ちの方、現地フィリピン人医師との意思疎通に困っている方などは是非この機会に受診されることをお勧めします。受診の際には血液検査の結果や診断書、お薬手帳などお持ちになるとより一層詳しく問診が受けれます。

●菊地宏久医師

福島県出身。青年海外協力隊の数学教員として1980年、フィリピンに派遣される。フィリピン人医師との出会いが機となり、帰国後は高知医科大学、東京大学大学院で医学を学ぶ。海外邦人医療基金の派遣で2004年~2007年の間ジャカルタにて医療活動に従事。インドネシアでのテロや大地震の体験を通し災害医療の重要さを実感する。東日本大震災の避難所にも赴く。2010年4月よりマニラ日本人会診療所勤務。専門は救急・循環器科・感染症・航空医学。マニラプライマー誌より抜粋

★セブ島通信に記事を掲載したい方は「メール：info@ja-cebu.com」迄、お問合せください。
★セブ島通信では、発行日（奇数月の月初）の1ヶ月前を締切として原稿を公募しております。

セブ観音戦没者慰霊祭挨拶文

平成29年8月15日

日本人会会長 櫻井 絹恵

本日はセブ観音での戦没者慰霊祭に御参列頂きまして誠にありがとうございます。8月15日は世界各地で慰霊祭が開催され、戦没された方々の霊に祈りを捧げると共に2度と戦争を繰り返してはならないと平和への誓いを立てる日です。今年で戦後72年が経過し、私を含め戦争を知らない世代が大半を占めています。然し乍ら、私達一人一人は太平洋戦争の無様な歴史を認識し、後世に絶対に同じ様な悲劇を起こさない様に伝える使命があります。昨年はフィリピンと日本国交正常化60周年で天皇皇后両陛下が国賓としてフィリピンを公式訪問されました。両陛下は先の大戦で最も大きな被害を受けたフィリピンへの慰霊を心より望まれておりました。フィリピン戦士者が祀られる無名戦士の墓、またカリラヤのフィリピン戦没者慰霊碑をお参りになられ慰霊の比国訪問となりました。その報道を見た私もまで真摯に両陛下のお気持ちに伝わって参りました。日本は1941年12月にアメリカの植民地だったフィリピンに将来の独立を約束するといつて占領しました。国内内情を把握していなかった日本軍のフィリピン占領当初は、アメリカ軍にはアメリカ人兵士とフィリピン人兵士がおりました。占領後にゲリラ化したフィリピン兵が民衆に紛れ日本軍を襲い、日本兵は民衆とゲリラの見分けがつかず混乱し、フィリピン一般人はゲリラと日本軍の板挟みになり大多数の犠牲者を出してしまいました。日本軍に追われオーストラリアに退却したアメリカは、海上から武器や資金を提供し、強硬になつていたフィリピンゲリラと日本軍のとの戦いは更に泥沼化し、地獄の戦いと化して行きました。レイテ島やセブ島を始め、フィリピン全土で過酷で悲惨な戦いが行われました。フィリピンは東南アジアの沖縄とも言われ、外地では最大の51万8千人を超える日本人が命を落としました。しかし、当時の人口1630万人でのフィリピン側の死者は111万に及んでいて、当時の国民の16人に一人が亡くなっていることは日本では余り知られていません。誰も望まなかった戦争に何故多くの人々が戦争の渦に巻き込まれたのか、そこにはアメリカからの独立間近のフィリピンに日本が進軍した故の悲しい事実があります。アキノ大統領主催の晩餐会での天皇陛下下のお言葉です。「貴国国内において日米両国間の熾烈な戦闘が行われ、貴国の多くの人々が命を落とし傷つきました。私も日本人が決して忘れてはならない事―御言葉には陛下の思いが凝縮されています。私達は時の流れやフィリピン人の「許さ」という寛大さに甘える事なく過去を心に刻む事を忘れてはなりません。また忘れていけないのは、フィリピンには戦前、戦中、当時の貧しかった日本から多くの日本人がフィリピンに渡り商売やプランテーション経営を行い、フィリピン人女性と結婚し幸せな家庭を築いた事です。しかし戦争により全てが失われてしまいました。戦争の混乱中、民間人でも日本人というだけで虐殺された時代で、赤ちゃんや子供までもが殺されました。戦後も日本人のアイデンティティを隠して必死に生き延び日系人の方々御苦労は言葉では表せない非情なものです。本日はセブ日系人会の会長、副会長に御出席頂いておられます。戦中、戦後大変な苦労なさった日系人の皆様御心労をお察し致します。私の故郷、鹿児島では知

覧と鹿屋の特攻隊基地があり、お国の為に若きして散つていった20歳前後の特攻隊員の霊に祈り続けています。2人の息子を持つ私には母として彼らの思いが痛いほどわかります。私は非国民と呼ばれても愛する息子達を絶対に戦場に行かせない。どの母も同じ気持ちだと思えます。ここから見えるITパークのラホグ飛行場より神風特別攻撃隊第1号機が昭和19年10月21日3機で出撃しました。ITパークからウォータールフロントホテルに続く道路が、大日本帝国海軍により使用された滑走路です。私が34年前に来た当時はまだラホグ飛行場として機能していて、セスナ機が飛んでおり当時の面影がありました。北朝鮮はICBM弾道ミサイルを発射などの挑発行為を続け、グアム沖に向けミサイルを4発の発射する計画を予告しています。しかも島根や高知上空を通過する経路は我が国日本にとつても他人事ではない深刻な状況です。有言実行の北朝鮮のキム委員長とトランプ米大統領が弾道ミサイル発射を巡り挑発の応酬を繰り返しています。いざ核を使えば、人類の存亡や環境にとつて不可逆的な地球規模の被害をもたらします。広島と長崎への原爆投下から72年を迎え、核廃絶運動は新たな地平に立っています。核兵器を非合法化する史上初の国際法「核兵器禁止条約」が7月に国連で採択されました。しかし、唯一の被爆国である日本は、核保有国などと共にアメリカの核の傘下にある為に参加しませんでした。被爆国日本だからこそ、真つ先に署名しないとならなかったのに、大変残念です。昨年はオバマ前大統領が被爆地広島を訪れ、原爆投下国として第二次世界大戦の全ての犠牲者に追悼の意を示しました。2羽の折り鶴を自ら折られ、平和の祈りを捧げた事は世界中から高く絵評価されました。被爆国日本は「核なき世界」を主導し国際的役割を果たすべきだと切に思います。私達一人一人が出来る事は歴史を正しく理解し、後世に二度と戦争を起こさない決意を伝える事です。ここに永遠の平和を祈ると共に、先の大戦で命を落とされた全ての方々の御冥福を心よりお祈り致します。

大盛況の土曜日(ミニ盆踊り大会)

セブ日本人会・企画運営担当 山中博

去る8月12日の土曜日午後4時〜午後9時まで、場所はIPIスポーツ・コンプレックス(Jセンターモール近く)で「土曜日」を開催しました。なんと500名を超える方々にご来場いただきました。会場にはたくさんのお店が並び、餅つき、ズンバ、コスプレコンテスト、超豪華オークションとイベントも盛りだくさんでした。2017年度から盆踊り大会が5月開催になったため、今回は8月に行われるこの土曜日を「ミニ盆踊り大会」として開催しました。入場料は無料で、スミニング・ブルー(お子様用のブルーもあります)が施設内にあり、自由に泳げます。この土曜日は、日本人同士が新たな素敵な交流の機会となるために開催しています。多くのセブ在住者や留学生、浴衣姿の子どもたちなど、沢山の方々にご来場いただき、かつてないほどの盛り上がりになりました。ご協力いただきました皆様に、心より感謝申し上げます。

◆ビジネス相談の場◆
セブ島で既にビジネスを行っている方々もたくさんご訪問いただきました。これから現地でビジネスを立ち上げ

たい方や実際のビジネスの現状、トラブル対策、学校運営、コールセンター業、レストラン業など多岐に渡った情報交換の場となりました。

◆留学生同士の交流◆
当日は留学生の方もたくさんご参加いただきました。他校で留学している方との交流、フィリピン人講師との素敵な交流の場になりました。

- ◆当日スケジュール◆
- 16:00 ★ 土曜日開始★
 - 16:30 ① 会長、領事事務所 鶴岡所長より開会のお言葉
 - 17:00 ② DAREDEMO KIDS 国歌斉唱
 - 17:30 ③ 餅つき大会
 - 18:00 ④ ズンバ
 - 19:00 ⑤ 出店者様ご紹介
 - 19:30 ⑥ コスプレコンテスト
 - 20:00 ⑦ 超豪華オークション
 - MC: 山中博 (誰でもヒーロー代表)

◆②セブ島の社会問題に目を向ける機会◆
スケジュールの中にはボランティア団体のプログラムがあります。国際協力ボランティア団体DAREDEMO HERO(誰でもヒーロー)の貧困層の子供たちによる歌や踊りを披露するプログラムがありました。セブ島における社会問題に目を向ける良い機会にもなりました。

◆③餅つき大会◆
日本のお祭りとして「餅つき」です。餅つきを楽しんだ後は、お待ちかねの試食タイムです。つきたてのお餅は格別です。醤油・きなこ・おろしポン酢の3つの味を楽しめました。今回は皆様も是非ご参加&ご試食ください。



◆④ズンバ◆
ホリデーズパで大人気のインストラクターによるズンバダンス!大盛り上がりで約1時間にも及ぶダンスは時間を忘れるほどあつという間でした。その後、空腹を満たすために飲食ブース、またはクールダウンのためにプールへ直行でした。

◆⑤出店協力◆
食事はセブ島でレストランを運営しているお店を中心に屋台の出店をしていただきました。また、個人での出店も数多くしていただきまして、どこのお店も大盛況でした。

◆⑦超豪華オークション◆
当日は超豪華オークションが行われました。大人から子供まで大盛り上がりでした。

【オークション豪華賞品の一部】

- ・COSTA BEACH LLA (GC's Sunday Buffet Lunch for 2 Persons)
- ・MARIAGOBBLUE WATER (Day tour for 2 persons)
- ・Marco Polo (OFWORTH 1500 MEAL TICKET INCLUDING BUFFET)
- ・KSB Travel and Tours (Cebu/Taiping/Cebu Pacific flight ticket)
- ・J Park Island (ONE NIGHT STAY IN A DELUXE OCEAN ROOM)
- ・Mövenpick (Complimentary Themed Dinner for 2 persons at Sailors Restaurant) (Complimentary Balneario Dinner for 2 persons at our Ibiza Beach Club)
- ・ALFHEIM (OVERNIGHT STAY FOR 2 PERSONS WITH BREAKFAST)
- ・MANTAAQUA SPORTS (FREE DIVING AT MANTAAQUA SPORTS)
- ・Crown Regency hotel (one bedroom (standar) accommodation for tow with breakfast)
- ・Skyswat er park (Free admission)
- ・RUBI RESORT (JINBEI TOUR)

その他多数の豪華オークションに大盛り上がりでした。破格の値段で超豪華賞品がゲットできるので、今宵の盛り上がりは最高潮に達しました!

次回の土曜日も皆様のご参加・ご協力をお待ちしております。今後、益々の盛り上がりを見せる、日本人会にご注目願います。それでは会場でお会いいたしましよ

この場をお借りし再度商品頂いた皆様にお礼を申し上げます。



土曜日（ミニ盆踊り）写真集



にほんご人をつなげたい

新谷 知佳

セブに来て5ヶ月がたちました。海外での生活は、日本語教師として行ったタイとトルコ、そして短期留学で行ったデンマークを含めると4カ国目になります。偶然ですが、タイもトルコもそして今回のフィリピンも首都ではなく地方都市です。日本では大阪にしか住んだことのなかった私が、20歳でタイに渡った際には、異文化の中での生活に苦労し、衝突の絶えない日々でした。しかし、その後いろいろな国を経験する中で、図太くなったというか、精神面で鍛えられ、少しのことでは動揺しないようになりました。セブでの生活は、時間が読めなかったり、移動がスムーズにいかなかったりと、不便さを感じることも多いですが、セブの人たちのおおらかさ、ノリの良さに元気をもらい、楽しく仕事をしています。今の仕事は、日本の国際交流基金の派遣で、ヴィサヤ地域の日本語教育アドバイザーとして、日本語教育活性化に取り組むことです。現在の仕事を知るきっかけになったのが、学生時代に参加した研修旅行でした。教授企画のその旅行は世界各国で活躍している先輩方を訪ね、その教育機関や学習者と交流することを主な目的にしています。在学中に計5回参加しましたが、大学1年生ではじめて参加した回の行き先がインドネシアとフィリピン（マニラ）でした。はじめて海外で日本語を学んでいる人に会い、はじめて海外で日本語教師として働いている人に会い、何もかもが新鮮で刺激的だったのを今でも覚えています。そのときの訪問先の一つが現在の所属先である「国際交流基金マニラ日本文化センター」です。まさか本当に自分がそこで働くことになるとは当時思ってもいませんでしたが、今では何だか運命すら感じてしまいます。世界中にたくさん日本語を学んでいる人がいる中で、この仕事に就くきっかけとなった旅行で訪れた地で働いているのですから。

現在、ヴィサヤ地域では11の公立高校で日本語プログラムが実施されています。セブ市内だけではなく、ボホールやダナオでも行われています。私の業務の一つが、それらの高校に所属する先生達を対象とした研修を実施したり、各高校を訪問したりすることです。研修は3年間のプログラムで、現在は4期生の2年目研修を実施中です。毎月各地からセブ市内の研修施設に集まり、日本語や教授法などを学んでいます。ヴィサヤ語、英語、フィリピン語の3言語を操る先生達ですから、日本語にも抵抗感を感じることもなくのびのびと学んでいる印象を受けます。先生達は何事にも全力で取り組み、一つ一つの授業がとても盛り上がり、研修実施側も楽しませてもらっています。高校訪問では、日帰りでバランバンに行ったり、船に乗ってボホールに行ったりとハードスケジュールなことも多いですが、日本語を学んでいる高校生達はその若さゆえに先生達以上にパワフルで、ここでもやはりたくさんの力をもらえるので、不思議と帰路に疲れ果てているということがありません。今年度は、日本語パートナーズとして3名がバランバン、ダナオ周辺、マクタン島内の計5校に派遣されており、高校における日本語教育をさらに盛り上げています。高校生のうちに「日本語」という外国語に触れ、異文化を学んだ生徒たちが将来どんな活躍をしてくれるのか今から楽しみです。

先日、「セブ！にほんご人のwa！！～Japanese Language Education Network in CEBU～」というfacebookページを立ち上げました。「にほんご人」は日本語でコミュニケーションをする人々の総称です。国籍に関係なく、国際社会において日本語を使って活動している人すべてを指します。ヴィサヤ地域の日本語教育の特徴として、地域をリードするような大きな日本語教育機関があるわけではなく、小規模ながら高校、大学、語学学校、企業などさまざまな機関で行われているという点が挙げられます。しかし、それ故に日本語を教えている人、学んでいる人同士のネットワークはあまり強くありません。そこで、そのような人達に情報を発信し、つながる機会を作る場として、FBページを作成しました。現在は教育機関の紹介が中心ですが、今後は日本語にもっと興味をもってもらえるようなコンテンツや集まれる場の情報を発信していけるよう、日々模索中です。オフラインで、日本語を教えている人、将来教えたい人が集まる場としてはANT-V（Association of Nihongo Teachers in the Visayas）という団体が毎月勉強会を開催しています。セブの盆おどりのカラオケコンテストを担当しているのもこのANT-Vです。メンバーは20名ほどで多くはありませんが、勉強会に参加しているメンバーは若い人も多く、今後のヴィサヤ地域の日本語教育を引っ張っていってくれる存在だと思っています。FBページの活用、そしてこのANT-Vメンバーとも協力しながら、更なるヴィサヤ地域の日本語教育活性化を目指して、日々を楽しみながら、取り組んでいきたいと思っています。



企業見学会 進水式のお知らせ

来る 10 月 3 日（火）午前 11 時 30 分セブ島西部にある常石造船様にて
3 万 8 千トン型貨物船の 進水式が行われます。
セブ日本人会では観覧希望の方を募集しています。

日時 :10 月 3 日（火）午前 7 時 日本人会事務所駐車場 集合・出発
午後 4 時頃 日本人会事務所駐車場 解散予定

定員 :23 名
費用：昼食費として 1 人 500 ペソ
進水式のほかバランパンの学校、病院、市場なども見学予定です。

このような体験は滅多にできませんのでこの機会に皆様のご参加をお待ちしております。
セブ日本人会、商工会会員並びにご家族の方を優先としますが会員以外の方の参加も大歓迎です。

参加ご希望の方はセブ日本人会事務所：電話 :032-343-8066(お電話での日本語対応は月曜日のみ。（火～土曜日は英語の対応となります）
Email:info@ja-cebu.com
恐れ入りますが定員になり次第受付を締め切りさせていただきますので
ご了承の程よろしくをお願いします。



「健康に関する講演&医療検査を終えて」

和歌山県立医科大学 保健看護学部 教授 森岡郁晴

和歌山県立医科大学 保健看護学部の森岡郁晴です。

セブの皆様方には、2 年前からインタビュー調査、質問紙調査にご協力をいただき、感謝しています。さらに今回、7 月の講演会と医療検査で、皆様にお会いする機会をいただきました。関係者の方に感謝しています。

会場は新しい、というかまだ建設中の MAAYO MEDICAL でした。病院の立派な機材に驚きました。全施設がオープンになると、セブの皆さんだけでなく、多くの方々の健康管理に役立つと確信しています。今回、MAAYO MEDICAL のご厚意にも感謝しています。

血液検査、尿検査の結果はいかがでしたか。正常範囲で安心された方もいらっしゃるでしょうし、基準値を超えていた方もいらっしゃると思います。個別に相談させていただいた方もいらっしゃいますが、基準値を超えているような場合は放置せず、3 か月後ぐらいに再検査をお勧めします。

健康講演会はいかがでしたか。当初は「参加していただいた方の相談を中心に」ということでしたので、十分な準備をしないまま、セブに来てしまいました。前夜の打ち合わせで講演もすることになり、急きよ準備いたしました。そのため、スライド等にお見苦しい点があったこと、資料を配布できなかったことは、申し訳ありませんでした。

健康講演会は、できる限りわかりやすく、皆さんの健康のお役に立つことを念頭において計画させていただきました。参加いただいた方からの質問があり、楽しくお話しさせていただきました。参加者の方のブログには「教授と言うより落語家の様な？」と書かれていました。参会者にとっても、堅苦しい話になりがちな健康講演会を楽しくお聞きいただいたのであれば幸いです。

健康講演会でデング熱のお話をさせていただきました。すると、ワクチンの質問を受けました。そこで、少し説明させていただくと、デング熱は蚊が媒介するウイルス感染症で、感染によりインフルエンザ様の症状が出ます。時には、重症型のデング熱と呼ばれる、死に至ることがある合併症を引き起こします。重症型のデング熱は、小児の間で深刻な病態や死亡の主要原因となっています。

デング熱に効果的な治療法はありません。しかし、早期発見と適切に医療機関を受診することにより、死亡率を低下させることができます。デング熱の予防と制御は、媒介する蚊の駆除対策に依存します。デング熱のワクチンが、フィリピンでは認可され、9 歳から 45 歳の人々には使用されるようになりました。日本では、まだ認可されていません。

私達がセブを訪れるようになったのは、今お住まいの方々に、生活や健康・医療に関連する情報をお聞きして、それらをまとめて、共有したいと考えたからです。このような情報は、今お住まいの方々の役に立つことは間違いありませんし、これから赴任する方々にとっても、有意義な情報になると確信しています。

さらに、このような情報は、保健医療の専門家が皆さんの支援を考えるに当たり、貴重な資料になります。なぜなら、私が調べた範囲では、このような資料は他に見当たりませんでした。そこで、今回もアンケートを実施させていただきました。次の機会にはまとめた成果をお話しさせていただきます。

セブの訪問は5回目になると思います。スーパーを訪ねて、そして、フィリピン料理を食べて気が付いたことがあります。経験が少ないので間違っているかもしれませんが、ご了承ください。

フィリピン料理は豚や鶏肉が多く、油っこかったり、甘い味付けだったりして、エネルギー（カロリー）が多いような気がしました。また、野菜類が少ない気がしました。日本の様にある程度栄養バランスの取れた料理を見つけることが難しいように思いました。

クリスピーパタなどの豚料理はとても美味しいですが、脂分が多いように思います。よく食べている方で中性脂肪、コレステロールが高いような方は、その回数を減らすことをお勧めします。

スーパーには野菜がたくさん並んでいましたので、レタス、トマト、キュウリなどの新鮮な野菜を購入して、普段の食事にサラダを添えることが必要かもしれません。あるいは、野菜中心のフィリピン料理を選ぶことも大切かもしれませんね。

一方、日本と異なり、マンゴーやバナナなどフルーツがたくさん並んでいます。私はお土産にドライマンゴーを買っています。私の周りでは、ドライマンゴーは好評です。話は戻りますが、このようなフルーツを、ビタミンCなどの栄養源として摂ることもいいかもしれません。

運動も健康づくりには大切です。しかし、日本に比べて暑いので、運動中の熱中症には気をつける必要があります。運動する際は、こまめな水分補給をお忘れないようにしてください。さらに、日中の暑いときは避けることも大切ですが、睡眠不足、体調不良、深酒した翌日、朝食の欠食、下痢があるなどの場合は、熱中症になりやすいので、控えた方がいいでしょう。

皆さんが健康でフィリピンでの生活を楽しんでいただけるのを応援したいと考えています。これからも宜しくお願いします



<セブでホリエモン祭を開催します！>

セブ日本人会 副会長 藤岡頼光

セブ日本人会の皆様こんにちは。副会長をやらせて頂いている藤岡頼光です。

この度、なんと！！あの日本を代表する起業家・堀江貴文さんをセブにお呼びしホリエモン祭というイベントを、セブで開催することになりました！

堀江貴文さんといえば、かつてはライブドアという一部上場企業の経営者でありながらプロ野球球団の買収・テレビ局の買収・政治家への出馬からの投獄を経験され、現在では日本を代表するオンラインサロンの主宰や、民間初の宇宙ロケット事業を展開されるなど、大変幅広いご活躍をされている方です。

日本国内では、数十冊出版されてる本の大半がベストセラーを記録、そして全国で主催されている「ホリエモン祭」というイベントでは、毎回数百人～1万人を動員し、全国の起業家や起業志望家のハートに最も熱い火を灯している方・・・！

そして今回！なんとその「ホリエモン祭」が、ついに海外へと初進出を致します！

それも！私の愛するセブ島での開催が、このたび決定致しました！！

場所はマクタン島のマリバゴにあるQQEnglishのシーフロント校で行います。日程は2017年の11月4日（土）です。日本では3連休の中日に当たるこの日に、日本から大量の日本人を呼び込もうという魂胆です（笑）

当日の企画も、とても熱いです！堀江貴文さんを始めとした日本を代表する「豪華ゲストとの対談トークショー」や、セブでしか実現しない圧倒的な「降りそそぐ花火体験」そして世界のクラブシーンを牽引するような音・光・泡・炎・・・全てを詰め込んで圧倒的な規模で開催する「近未来型ビーチフェス」・・・

その他、今話題のセブ英語留学やクラウドファンディングなどのコンテンツも目白押しです。ちなみにセブ英語留学とは、英語人口はアメリカ、イギリスに次いで世界第三位という英語力を誇る上に人件費が破格なフィリピン人の採用による「レベルの高い英会話レッスンをリーズナブルに受講できる」ことを売りとして現在日本や韓国を始めとして全世界で注目を浴びているサービスであり、英語需要が高まるなか費用対効果の高い留学先として非常に注目されています。日本人の英語力の向上は、永遠の課題ですね！またクラウドファンディングとは、インターネットを活用し自分が実現したいことに必要な資金を集めるシステムであり、現在アメリカや日本を始めとした各国で、とても注目を集めています。今回のホリエモン祭では、日本でのNo1シェアを誇るCAMPFIRE社のメンバーを招き、成功の秘訣の相談会を行って頂きます！そして今回！こんなにゴージャスな企画を貸切で眺めることができるVIP席も用意する予定です。VIP席は20～30名の貸切（もちろんシャンパンボトル付きです！）にて、WAGYUMAFIAの永山シェフ（<http://www.wagyumafia.com/#product>）による料理を心ゆくまでご堪能頂けます！□その他、会場内ではフィリピン伝統料理であるレチョンの調理やマグロ解体ショーも実施予定。目の前で繰り広げられる迫力ある調理を視覚的にもお楽しみください。その他、日本を代表するような屋台も多数出店頂き、日本文化も大々的にアピールする予定です！

今回の祭りでは堀江さんや、堀江さんが主宰される2,000人を超えるメンバーが所属するオンラインサロン「HIU（堀江貴文イノベーション大学校 <http://salon.horiemon.com/>）」のメンバーとのコラボにより開催します。これにより、WAOJEのことについては明るくないアジア進出への意欲を見せる学生や起業家のみなさんにも数百人単位でお越し頂く予定です！

皆様も常々感じられていることはと思いますが、日本の学生や起業家は、能力はとても高いのに視野が狭い気がします。今回のイベントで、普段は海外に来る機会がないような方々にアジアの情熱を感じて頂くことで、日本でも、そしてアジア各国でも日本人の起業家精神に火を付けられればと思っております。ぜひ、アジアに興味がある日本人の来場者に、皆様のアジアを生き抜いてきた知見をお伝えしたいと今から情熱をメラメラ燃やしております！日本の若者に胆力を！とお考えのセブ日本人会の皆様にも、ぜひぜひお越し頂ければと思います！！お問い合わせは 藤岡頼光（フジオカ ライコウ）Raiko@qqeng.com or 09158944723 まで





The 4th Wonder Orchestra Concert

Program
Beauty And The Beast
Titanic medley
Saint-Saens Violin Concerto No.3
etc...

2017 **9/10** (SUN.)
START 3 p.m.

@セブ州庁舎
Cebu Provincial Capitol

入場料無料 Free entrance !!

Member
♪ Seven Spirit kids Orchestra
♪ UUU Orchestra
♪ Cebu Philharmonic Orchestra

NPO 法人セブンスピリット 田中宏明

当日は子どもたちの両親も応援にかけつけて、笑いあり、興奮ありのとても盛大な運動会になりました。その日の様子を楽しそうに振り返りながら家族と手をつないで帰っていく子どもたち。やりきった充実感、子どもたちとのつながりに感動して涙を流した日本の学生たち。そのどちらにとっても、今後の人生につながる良い経験になったと思います。今後もそういった学びの機会をつくるべく、第10回、20回と、このセブ島大運動会を継続していければと思っています。

便利な ID カード

セブ日本人会では 2 年に 1 度会員の皆様に配布している ID カードを更新しています。ID カードは協賛店 / 協賛ホテルからかなりお得な特典を受ける事が出来ます。更に緊急時の連絡先や簡単な身分証明としても使用可能です。会員にとってはかなりのメリットを受けられますので 是非皆様 ID カードの手続きにご協力ください。

未だ ID カードの手続きをされていない会員の方もこの機会に取得されることをお勧めします。ID カードの更新、新規は無料です。紛失などで再発行の 場合は実費費用負担をお願いしています。負担額は 200 ペソです。



セブの美味しい地鶏を食べに来ませんか?
Q-Bay Japanese Restaurant



Q-Bayは、オープンエアが気持ちいい気軽に立ち寄れる居酒屋です。一日の疲れを癒しに来ませんか。
焼き鳥は100年続く秘伝のタレと、塩からお選び下さい。長時間コトコト煮込んだこだわりのラーメンもどうぞ。
ランチメニューは ラーメン、弁当など 全品200ペソ以下でご利用いただけます。
☎ 032-401-0402 ✉ qbayresto@gmail.com 📱 Q-Bay restaurant

Map showing location near IT Park



百店は、お風呂もマッサージを併設する居酒屋です。セブ在住の日本人はもちろん、ツーリストや地元セブの方々にもご好評を頂いております。無敵ラン設置ですので、店内ならどこでもインターネットに接続できるなど、嬉しいサービスもご用意しています。

メニュー欄

- ねぎま ●ぎょうざ ●刺身盛り合わせ
- ラーメンほか250種類以上のメニュー!

営業: 朝10時から深夜2時まで

お仕事やゴルフ、ダイビング後のリラクックスなどに最適です。一日の疲れた身体を当店自慢のお風呂でゆっくりとほぐし、マッサージサービスもあわせてご利用くださいませ。

Tel. No.: (032) 346-0088
A.S. Fortuna Street, Mandau, CEBU



セブ日本人会

セブ日本人会 協賛店 / 協賛ホテル一覧

■食材店
町屋マート

- ホテル・ビーチリゾート
- Movenpick Hotel Mactan Island Cebu
 - Shangri-La's Mactan Resort and Spa Cebu
 - Marco Polo Plaza Cebu Hotel
 - Waterfront Cebu City Hotel
 - Waterfront Airport Hotel
 - Waterfront Insular Hotel Davao
 - Jpark Island Resort & Waterpark Cebu
 - Crimson Resort and Spa Mactan
 - Maribago Bluewater
 - Blue water SUMILON ISLAND
 - Blue water PANGLAO BEACH
 - Lubi Resort Santander
 - Anemone Resort and Tours Cebu
 - Cebu City Marriott Hotel
 - Radisson blu Cebu

■ダイビング・マリンスポーツ
アクアマリンオーシャンツアーズ
(マリンアクティビティ)

ブダンディン・マリン・ダイバー

- アクアバディス
エメラルドグリーン・ダイビングセンター
- マクタン店
 - サンタnder店
 - モアルポアル店
 - ボホール店

- 飲食店
【マンドウエ市】
- 神楽 (和食)
 - らーめん野武士 (ラーメン)
 - オイスターバイ (シーフード)
 - スキレット (和洋食)
 - HAPPY SUMO(和食)
 - Tao Yuan(中華料理)
 - 松之屋 (和食)

- 【マクタン島】
- だるま (和食)
 - 空海 (和食)
 - 夜桜 (和食)
 - マリバゴグリル (フィリピン料理)
 - 花魁 (和食)

- 飲食店
【セブ市】
- 遊々亭 (和食)
 - はる / 旧さっちゃん (お好み焼き)
 - タランバン店
 - 悟空 (和食) マボロ店
 - ミッキーズ (ケーキ)
 - Q 兵衛 (和食)
 - Jazz'n Bluz (レストバー)
 - TYMAD BISTRO (フランス料理)
 - 夢屋喜兵衛 (和食)
 - AMPERSAND (西洋料理)
 - 寿や (ラーメン)
 - ラーメン空 / やきとり備長炭
 - 秋田 /AKITA (和食)
 - Mio Cafe and Restaurant
(フィリピン料理)
 - 韓陽苑 (焼肉レストラン)

- 飲食店
【セブ市】
- 幸 全店 (日本食レストラン)
 - 麻布 (日本食レストラン)
 - 一力茶屋 (日本食レストラン)
 - Canvas Bistro Bar & Gallery(洋食)
 - Circa 1900(洋食)
 - 一路発 (ラーメン)
 - 但馬屋 (焼肉)

- 美容・健康
- ワウ・セブ歯科医院 (歯医者)
 - スマイルデンタル (歯医者)
 - Japanese Tea Lounge(マッサージ)

- レジャー・スポーツ
セブトップ
(遊覧飛行、体験飛行)

- その他
- Character Studio
(オリジナルグッズ)
 - 誰でもヒーロー (ボランティア)
 - NPO セブンスピリット /Sevnsprit (ボランティア)
 - ジャパン支援センター (退職者ビザサポート)
 - QQ English (英会話学校)
 - D'Tratou Cebu(翻訳業務)
 - Sky Water Park(プール&レストラン)
 - Wabi Linkage Corporation(翻訳業務)

- 旅する
フレンドシップツアーズ

割引き、もしくは特別サービス御座います。
必ず会員証をご持参ください

広告募集中です。セブ島通信の発行費は広告料金でまかなっています。ぜひご協力ください。

【広告代金】①	3 分の 1	2 段	800 ペソ	【お願い】①	最低 6 ヶ月は継続してください。	【お申込みは】
②	2 分の 1	2 段	1,200 ペソ	②	この 3 号分は同一原稿です。	セブ日本人会事務局
③	3 分の 2	2 段	1,600 ペソ	③	お支払は前払原則です。	電話：032-343-8066
④	全幅	2 段	2,400 ペソ	④	完成した原稿をお持ちください。	FAX：032-343-7663

D' Tratou Cebu Translation & Travel Assistance



(横浜市立大学文理学部英文科卒 鈴木了)

(Document Translator): Rio Suzuki [MEL in Yokohama City Univ.]

＊公文書 / 証明書 (Official Documents / Certificates) ＊契約書等 (Contracts / Agreements)

＊仕様書 / マニュアル (Business Technical Specifications)

・・・ 遺族年金申込手続 ・・・

(Procedures for Pension Benefits to a Filipina family)

＊Cedula, ＊BIR Cert, ＊Barangay Cert, ＊Child ID, etc.



(日本国での担当 : 中原周太郎 行政士)

Please feel free to inquire directly!

・・・ 法律相談 ・・・

(Legal Advice & Assistance)

フィリピン国弁護士による諸手続・法律相談

(会社設立 (SEC・DTI)(Mepz 含む) 養子縁組・離婚・その他訴訟)

(担当 : 弁護士 ダニロ シノブハン 日本語できます)

◆ Inquiry: Cell: 0917-7171-839. Tel & Fax: (032)263-0614

◆ Email: suzukicebu@yahoo.co.jp ◆ Website:www.cebunmactan.jp

www.mactanboy.com

パジェットコンド・賃貸 (日本人所有) のご案内

最高のロケーション (アヤラデパートまで徒歩 7 分) ・

フィットネスプール、TV、調理器具、ダブルベッド、エ

アコン、ソファー、窓カーテンすべての生活用品が完備

しています。新築 2 年のスタジオタイプ。



契約書は日本語、日本での支払い可能

(日本人への賃貸希望)

--- 問い合わせ ---

セブでの連絡先・現地案内 (無料) は **263-0614[鈴木]**

にどうぞ！ 契約詳細等は大阪市在住の女性・竹田さん (所

有者) に直接お問い合わせ頂きます。

--- 賃貸料 ---

[参考]: 最短期限 1 年、月 4 万 5 千ペソ、長期契約は割引。

共有料金等は直接ご相談頂きます。

※その他リロアン町高級団地「ドロス不動産」に家屋所有。

竹田さんの母親の隠居家 (2F) ですが、フィリピンメード

だけだと不安なので一緒に住んでくれる日本女性 (夫妻

可) を探しています。寝室 4 部屋あり 3 部屋、その他は

自由にお使いいただけます。家賃格安。ご相談ください。

◆ セブの問い合わせ : **0917-7171-839. (032)263-0614**

◆ Email: suzukicebu@yahoo.co.jp www.cebunmactan.jp

広告掲載募集

★セブ島通信に記事を掲載したい方は「メール : info@ja-cebu.com」迄、お問合せください。

★セブ島通信では、発行日 (奇数月の月初) の 1 ヶ月前を締切として原稿を公募しております。

セブ島を100倍楽しむためのオプショナルツアーの選び方

セブ在住の日本人がセブ島の観光をしたことがない... 日本から来客がある中で、一度に訪れたいけどガイドに乗るほどよく知らない... など悩める方は、是非とも弊社までご相談下さい。観光客としてのオプショナルツアーやプロフェッショナルツアー手配など様々なプランをご用意しております。アイランドピクニックから豪華なボートツアー、美しいビーチ・アクティビティまで。

PTNトラベルはココが安心!

- フィリピン政府観光局認定の正規旅行代理店
- 日本人スタッフ常駐だから何処でも安心
- 日本人スタッフの通話電話は24時間対応、途中のトラブルもすぐに対応します。
- 現地では観光客のガイドがご案内

まずはお気軽に日本人スタッフまでお問い合わせ下さい。

PTNトラベル PTN TRAVEL CORP.

0917-244-7911 644-8231

1700 Shalimar Ayala Bldg., Lapu-Lapu

オプショナルツアー

セブ島観光	8800ペソ
アイランドピクニック	8800ペソ
ボート・アクティビティ	8800ペソ
ビーチ・アクティビティ	8800ペソ
ナイトライフツアー	8800ペソ
おしゃべりマニア・アクティビティ	8800ペソ
ゴルフ・アクティビティ	8800ペソ
ニュー・アムステルダム・アクティビティ	8800ペソ
マクタン・アクティビティ	8800ペソ

FOR SALE

アルタビスタ・ゴルフ・アンド・カントリークラブの B クラスシェアを販売希望です。外国国籍の方向きです。

価格 : ₱ 450,000 (交渉可、税別)

必要経費等は購入される方持ちになります。

Share only. 'B' Class at Alta Vista Golf and Country Club - Good for foreigners to purchase.

₱ 450,000 negotiable.

The price indicated is net - all expenses are for the account of the buyer.

Contact: Henry 0917-720-7881 (連絡先)

エメラルドグリーンダイビングセンター

Emerald Green Diving Center

☆☆ ジンベエツアー開催 ☆☆

日本人インストラクターが5人常駐!!ダイビングが初めての方やお一人で参加される方にも安心。少人数、安全そしてきめ細かなサービスで快適なダイビングを約束♪またセブ島の南サンタナダー、モアルポアル、ボホールにも支店 (もちろん日本人インストラクター常駐) がありますので、マクタン以外の海を潜りたいダイバーの方は、ぜひこちらも潜ってみてはいかがでしょうか?

電話 : (032)495-7728 or 495-8372

携帯 : 0917-321-6349 (日本語可)

場所 : Anemone Resort 内

Buyong, Maribago, Lapu-lapu City,



特典

セブ島通信を見て事前にダイビングをご予約された方オリジナルTシャツ贈呈 & ランチ無料!

プロモ期限 : 当セブ島通信発行年月より 1 年間

SHIRONA MART

シロナマート

圧倒的な品揃え!

学生 ID 提示で留学生割引あり!

日本より直輸入

電話番号 : 032-492-1953

営業時間 : 11 : 00 - 21 : 00

住所 : 1F Sebastian Hotel, M.L. Quezon National Highway, Lapu-Lapu City (マクタンニュータウンゲートすぐ横、セバスチャンホテル 1 階です)





BBMAX TECH INC.

TENSO TV MOBILE

現在セブでは 41 箇所に設置済みです

日本と同じでリモート一つでテレビが観れる

A コース (民放 8 チャンネル)

¥18000 / 年

B コース (民放 , WOWOW , BS)

¥27000 / 年

取り付け時間五分で終了

面倒な操作が要らないのが受けてます!

032-492-1953

0917-622-9863





【マニラ日本人学校巡回授業】
八月十二日(土)にマニラ日本人学校の教諭による巡回授業をしていただきました。今回は七名の先生方にいらしていただきました。
「小学三・四年生書道」永安寺先生
書道は、新年会で書初めはするものの本格的に授業で取り組んだことがありませんでした。日本では小学三年生から毛筆が始まりますが、夏休みの間、一時帰国していた生徒もあり、日本でやったという生徒もありました。
お手本をなぞり、まずは全体のバランスや筆の運びなどを体験し、最後に半紙に自分で選んだ字を書いていき



「小学五・六年生 理科」岩田先生
電磁石のしくみを理解し、電磁石の性質を性質を調べる実験を行いました。学年がちがうクラスを合同で難しいことを依頼しましたが、両学年の生徒も興味を持って取り組んでいま



「中学・日本語4クラス技術」
太田先生
中学生クラスと日本語4クラスは合同で技術の授業を受けました。角材で写真立てを作りました。のこぎりを初めて使った生徒もいたようですが、みんな真剣に取り組んでいました。
「小学一年生音楽」海老沢先生

「小学三・四年生音楽」林先生
アンコロンという東南アジアの楽器を使って、さくらさくらを演奏しました。ひとつずつちがう音階の出るアンコロンをひとつずつ担当し、合奏しました。みんなで心を一つにして演奏しました。



「小学一年生 国語」横本先生
単元はおおきなあれ。詩の単元はなかなか展開させるのが難しかったのですが、音読の仕方を工夫させたりして今後の授業にとっても参考になりました。例年は五月と八月に巡回授業をしてい



た。最初書いた字より、みんなみちがえるほどうまくなっていました。これから定期的に授業で取り入れていこうと思います。
「小学三・四年生音楽」林先生
アンコロンという東南アジアの楽器を使って、さくらさくらを演奏しました。ひとつずつちがう音階の出るアンコロンをひとつずつ担当し、合奏しました。みんなで心を一つにして演奏しました。

【理科実験】
七月二十九日の二時間目に、全クラスで理科の実験を行いました。
「ペットボトルの中で雲を作る」
ペットボトルに少量の水を入れ、線香の煙を入れます。ふたをしてペットボトルをぎゅっとつぶしてパツとはなすことができます。ペットボトルの中の体積が急にふくらむことにより、中の空気の圧力(気圧)が急に下がります。すると水蒸気を含んだ空気の温度が下がり、水滴となり、ペットボトルの中を曇らせます。
「夕焼けはなぜ赤いのか」
太陽の光には色がついていないように見えますが、七つの色(赤、オレンジ、黄色、緑、青、藍色、紫)がついています。この七つの光は、地球をとりまく空気の層の空気の分子(酸素やちっ



【七夕】
七月八日(土)一・三時間目は、合同で七夕の行事を行いました。
短冊にそれぞれの願いごとを書いたり、折り紙で笹飾りを作ったりしました。
また今年は、みんなでかき氷を作りました。中学生が中心となり、氷を削り、これまた中学生が前の週に手作りしたメロン味とイチゴ味のシロップをかけて食べました。おかわりをする生徒もいました。

セブ大運動会 2017

2017年10月8日(日) 7:45AM開始 FORMER DON BOSCO BOYS HOME
予定競技: 玉入れ・綱引き・障害物競争・ここまでおいで・パン食い競争・ニアピンコンテスト・親子二人三脚・大玉リレー・混合リレー
観戦店・スズバなども予定しております。当日の飛び入り参加大歓迎です!
皆様、お誘いあわせの上、ぜひお越しください!!



素など)によってちたされます。七つの光のうち、赤はちりにくく、紫はちらされやすいため、太陽が沈む前の夕方になると太陽からの光が通る空気の層の長さが長く、私たちのところに届くのはほとんどが赤い光になるので、夕焼けは赤いのです。
ペットボトルに水をたくさん入れ、少しだけ牛乳を混ぜます。それを横にしてテーブルの上に置き、懐中電灯で光を当てます。懐中電灯からの光の位置によって、ペットボトルの中の色が変えることを実験しました。
「空気砲を作ろう」
ペットボトルを半分くらいのところまで切り、半分は切ったゴム風船をつけます。ペットボトルの口をあてたい的に向けて片手で持つて、風船のゴムの部分を引っ張って放すと、的は倒れます。ペットボトルの中には何も入っていないけれど、空気のかたまりは倒す力があることがわかりました。

GOOD

私のマーヨンな近所

水野

今更であるが、私の名前は水野摩尼（みずのまに）という。尼という字がついているが、実家が寺なわけではない。あまり興味がなかったので、自分の名前についてそれほど調べたことはないが、珍しい名前だったので、幼いころから「マミ」だの「マリ」だのとよくまちがえられた。ある程度の年齢になると、友達が無理して漢字を書こうとするのだが、「摩」が悪魔の「魔」になっっていたりするのによくあることで、「尼」が「尻（しり）」になっっていたり、極めつけは「屁（へ）」になっっていたりする年賀状が届いたりしていた。高校入学後、新しい友人たちに名前の由来を聞かれ、「母がフィリピン人でマニラで生まれたからマニなんだ。」と適当なことを言ったら、それを三年間信じていて、卒業式にどこから見ても日本人の母を見た友人たちが、ようやく嘘だったと知ったということもあった。名前を言うとき必ず聞き返されるため、自己紹介をするのは本当に嫌だった。

そんな私がセブにやって来て、名前を言っても聞き返されることはあまりない。日本での経験上、どうしても「ニ」を強調してしまうため「マニイ」と言ってしまうから、有名なボクシングのマニー・パッキヤオと同じだね、とか、お金（マネー）持ちなのかとかかわれたりするが、珍しい名前だね、だとは言われたことはない。スターバックスでも「MANNY」とスベルはちがうが、聞き返されずに注文した飲み物に書かれて出てくる。こうして私は名前を言うて聞き返されるストレスから解放された。

ある時、ジブニーの停留所であつていたら、私の名前を呼ぶ人がある。しかも連呼。こんなところ知り合いなんか絶対にいないと思いつながら振り向くと、ピーナッツ売りがいた。そういうメキシコを旅した時に「MANI JAPON」という醤油味のピーナッツのお菓子を売ったことがあって、その時スペイン語でピーナッツのことをマニをいうのだと知ったが、セブでもスペイン統治下の名残が言葉に残っていて、ピーナッツをマニというんだ。町中でピーナッツ売りがいると、未だに必ず振り向いてしまう。近所の人には、私は「マン」と呼ばれている。長いこと「mam」と呼ばれているのかと勘違いしていた。そんなに丁寧に呼ばなくてもいいのに、と思っていたが、どう聞いても「ム」ではなく「ン」なのでおかしいなあ、とは思っていた。ある時、フィリピン人は省略するのが好きだと聞き、人の名前なんか省略して呼ぶらしいことがわかった。省略といたって「マニ」は二文字だし、「マン」にしても二文字だから、省略して短くなるわけではないから、そもそも省略する必要なんぞないではないかと突っ込みたいのをずっと我慢している。この省略する呼び方は、あくまでも相手に対し、親しみをこめているらしいが、例えば、あなたのことをこれから親しみを込めて「マン」と呼びますね、とひとことあればよかったが、いきなり「マン」だったので、私はなぜ「マン」と呼ばれているのかまったくわかっていないまま「マン」と呼ばれて、そして不思議なことは、これがどこに言っても、ある程度親しくなると、そう呼ばれるようになる。私は「マニ」で「マン」と呼ばれています、などといういち説明しなくても、だ。どうやらフィリピン人には、共通の人を呼ぶ法則みたいなものがあるらしい。

「サー」や「mam」なんかも、やたら語尾につける。弁護士だと「アトニー」、医者だと「ドク」。これでもかつてほどに文末につけるのが、リスペクトしてまっすぐになるのだろうか。くだいなあ、と思いつながら、この頃は真似してやたらつけてしまっている。

そういうば、「クヤ（お兄さん）」「アテ（お姉さん）」なんていうのもよく使われる。これはどうも年上に使う呼びかけのようだ。「マノイ（お兄さん）」「マナン（お姉さん）」なんていうのもあるが、こちらのがどうも田舎臭い感じで、「おじちゃん」「おばちゃん」みたいな勝手な印象を持っている。だから、そのへんで知らない人に「マナン」なんて呼ばれると、ムツとしたりする。反対に、例えばトライシクルなんかに乗って、運転手に、「ダイ」なんて言われると、嬉しくなったりする。「ドン（坊や）」「ダイ（お嬢さん）」という感じだろうか。（どういうわけかはわからないが、トライシクルの運転手によく「ダイ」と呼ばれる。）

昔々、某テレビ番組の司会者が、どこから見ても「おばあさん」の域の方々を、「お嬢さん」と呼んでいたが、おそらくそんな感じ。白々しいにもほどがあると昔は思っていたが、いざ、自分が「おばあさん」の域になってみると、「お嬢さん」と呼ばれることは、意外と嬉しいものなんだと実感し、私も年を取ったなあ、としみじみ感じる今日この頃である。

女 37 歳 セブ島で楽しく明るい貧乏生活

JUNKO

日本で私は典型的な「自分磨きに時間とお金をかける 30 代独身女性」でした。公務員の仕事は 5 時 15 分に終了し、勤続 3 年間 1 時間も残業をしたことがなく、土日祝日はお休みなうえに、有給は必ず消化していました。そうなると仕事以外の時間がとても長く、30 代独身女性は暇を持て余し「自分磨き」に走ってしまうのです。たくさんのお習い事に旅行、最終的には美容関係に時間とお金をかけていました。ところが現在、どうでしょうか？長年続けていた習い事をすべてやめて、あれほど好きだった旅行は一度も行っていない。美容？その言葉の意味すら忘れてしまいました。そんな中でも昔から大好きで時間とお金をかけていたことを最近再開しました。それはガーデニングです。私は日本にいるころから、庭いじりが大好きで、人の家の庭まで草むしりをしてお花を植えていました。その趣味が高じて、東日本大震災後の被災地に 3,000 鉢以上のプランターとお花を持って行ってみたい、現在も津波で破壊されてしまった松林の再生プロジェクトを行ったりもしています。そんな風に遠く離れた人様の土地の緑化を進めていながら、実は最近まで自分の事務所や自宅の緑化に時間を費やすことができていませんでした。言い訳はたくさんありますが、要するにジャングル化した土地を 1 から開拓する手間が面倒だったのです。しかし、汚い場所はいくら少しだけ片づけてもまたすぐに汚くなります。ちょっと片づけては汚され、またちょっと片づけては汚さの繰り返しをしていく中で、一念発起、大掃除を行うことにしました。思い立ったらすぐ行動、周囲を巻き込んで突き進む私は、周囲に大迷惑をかけながら、事務所と自宅周辺の緑化計画をスタートしました。まず汚れに汚れ、草の生い茂った場所をお庭にするまでには相当な労力が必要です。中でも私を苦しめるのが「赤アリ」です。これが非常に不思議なのですが、フィリピン人と一緒に作業をしてもいつも刺されるのは私だけです。フィリピン人は素手でサンダル履きでも刺されないのに、私は嚴重に手袋をしようがスニーカーを履こうが、絶対に刺されます。そして、刺されると蚊に刺された何倍もはれ上がり、非常に痛痒く、跡に残ります。最終的にはフィリピン人の助けを借りて、何とか土地を開拓した後、次に必要になるのが、植物です。「植物は植物園で買うのが当たり前」と思っていた私は、当初は街の中の植物園でお花の苗や観葉植物を購入しました。植物園の植物はフィリピンの物価からするとかなり高額です。これでは広大な庭を緑で埋め尽くすには膨大な金額がかかります。悩んでいる私を救ってくれたのは子供たちのお母さんたちでした。それぞれの家にある挿し木可能な植物をたくさん持ってきてくれました。そして、日本人のお知合い宅からもたくさんの植物を頂くことができました。フィリピンの植物は挿し木ができるものが非常に多く、摘んで土に植えればどんどん増えていきます。その生命力には本当に感心させられます。そんなこんなで、ほとんどお金をかけず、素晴らしいお庭を造ることができました。緑一杯のお庭は今ではみんなの癒しであり、仕事の合間の草取りは私にとって、とてもいいストレス解消法になっています。お金があれば「自分磨き」のために、たくさんことができます。しかし、それらのほとんどが自分自身のためだけのもので、人を幸せにすることはできません。ここセブでは、お金をかけなくても誰かがいい方法を提案してくれます。一人で何かをしていると必ず誰かが一緒に手伝ってくれます。みんなでワイワイ知恵を出し合って、助け合って行う作業は、お金をかけて一人で楽しむ「自分磨き」よりも何倍も楽しく、さらに自分自身を磨けているように思います。

広告掲載のお礼

この度フリーペーパー各社（セブトリップ、咲楽、セブポット様）のご厚意により日本人会の情報、お知らせを無料で掲載していただくことになりました。いろいろな情報がたくさんの方に発信できるようになり関係者一同喜んでいきます。この場を借りて御礼を申し上げます。

セブ日本人会 会長 櫻井絹恵



★セブ島通信に記事を掲載したい方は「メール：info@ja-cebu.com」迄、お問合せください。
★セブ島通信では、発行日（奇数月の月初）の 1 ヶ月前を締切として原稿を公募しております。